

職長教育の導入に向けて

食料品製造業における安全衛生管理



「食料品製造業 職長教育準備セミナー」
令和4年8月23日（火）

厚生労働省 岐阜労働局
岐阜労働基準監督署 安全衛生課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

1. 食料品製造業の課題
2. 安全衛生管理活動
3. まとめ

食料品製造業の労働災害防止上の課題

人手が多い。水や油で転倒しやすい環境にある。機械の安全対策が進んでいない。

※「はさまれ・巻き込まれ災害」など

転倒災害
約 3 割

食料品製造業の労働災害
に占める割合

高年齢労働者

機械災害※
約 2 割

食料品製造業の労働災害
に占める割合

未熟練労働者
非定常作業時



労働災害が多い理由

労働者の多さ

- 食生活に直結する食料品製造業はなくなるならない。
- 人手がかかる。老若男女。機械化しにくい。

転倒環境

- 毎日水洗 → 床面の水濡れ
- 油もの → 床面の油よごれ
- 人手がかかる → 動線複雑

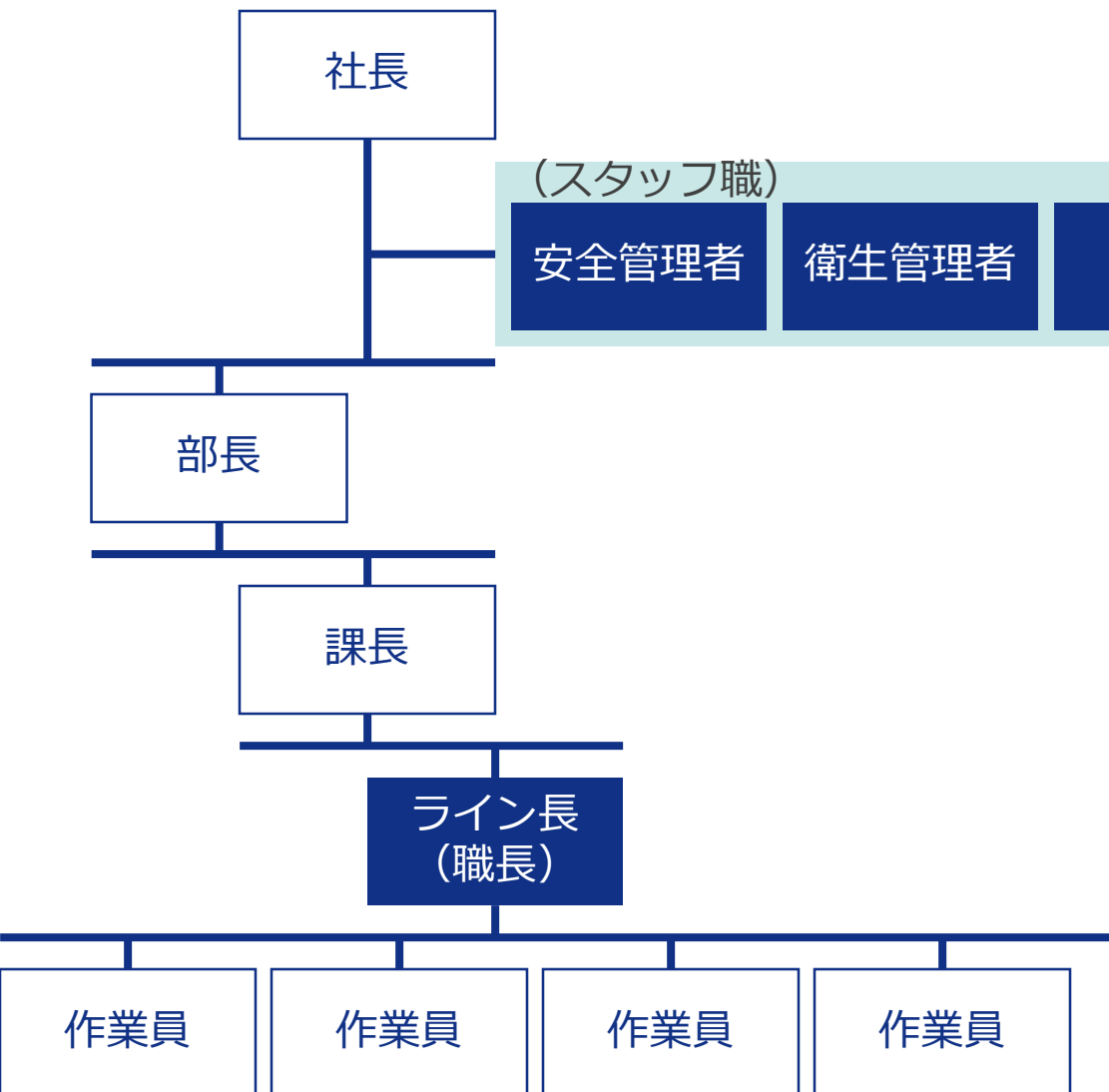
機械対策の遅れ

- 導入する機械は各社バラバラ。オーダーメイド。
- 他の製造業に比べて機械の怪我の程度が……？
- 機械の共通点が見出せず法規制が遅れた……？

※ 個人の感想です。

安全衛生確保はラインを通して

ライン上の各職責の責任と権限を明確にしましょう。



**職長にも
作業員の安全を
確保する
責務がある。**

職長教育の導入

職長教育の内容を雇入れ時等教育の内容と比較してみましょう。

雇入れ時教育・作業変更時教育

1. 機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法に関すること。
2. 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱い方法に関すること。
3. 作業手順に関すること。
4. 作業開始時の点検に関すること。
5. 当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関すること。
6. 整理、整頓及び清潔の保持に関すること。
7. 事故時等における応急措置及び退避に関すること。
8. そのほか、当該業務に関する安全又は衛生のために必要な事項

職長教育（計12.0H）

表記を一部変更しています。

1. 作業方法の決定及び労働者の配置に関すること（2.0H）。
 1. 作業手順の定め方
 2. 労働者の適正な配置の方法
2. 労働者に対する指導又は監督の方法に関すること（2.5H）。
 1. 指導及び教育の方法
 2. 作業中における監督及び指示の方法
3. リスクアセスメント・化学物質リスクアセスメントに関すること（4.0H）。
 1. リスクアセスメントの方法
 2. リスク低減措置
 3. 設備、作業等の具体的な改善の方法
4. 異常時等における措置に関すること（1.5H）。
 1. 異常時における措置
 2. 災害発生時における措置
5. その他現場監督者として行うべき労働災害防止活動に関すること（2.0H）。
 1. 作業に係る設備及び作業場所の保守管理の方法
 2. 労働災害防止についての関心の保持及び労働者の創意工夫を引き出す方法

職長教育の導入

検討すべきポイントは次のとおりです。

- 対象者は誰か
- いつやるか
- 社内教育？ 外部講習機関？
- **教育すべき内容は何か**
- 手法（座学、実践、討論など）



事業場内の安全衛生確保のために
伝えなければいけないことは何か

職長に求められるスキル（例）

- 食品そのもの
- 食品衛生（食品安全）
- 生物（微生物を含む）
- 管理手法（生産管理、品質管理、工程管理、温度管理、etc.）
- 機械・装置・電気（機械の調整、修繕）
- 薬品・化学物質（添加物を含む）
- クレーン、フォークリフト、コンベヤー
- 排気・排液、廃棄物

etc.

• **安全衛生管理**

安全衛生管理体制

安全衛生活動

安全衛生教育

うちの**安全衛生管理**ってどうだった？

1. 食料品製造業の課題
2. 安全衛生管理活動
3. まとめ

安全衛生管理

事業場の安全衛生管理の状況を改めて確認しましょう。

安全衛生
管理体制

安全衛生
活動

安全衛生
教育

うちの**安全衛生管理**ってどうだった？

安全衛生管理体制と安全衛生委員会

安全管理者・衛生管理者・産業医にその職務を確実に行わせるようにしましょう。

安全衛生管理体制

50
人以上

安全管理者

衛生管理者

産業医

安全衛生委員会（※）

※ 食料品製造業の場合、
安全委員会設置義務 100人以上
衛生委員会設置義務 50人以上

安全衛生推進者（※）

職場懇談会等

※ 10人未満の場合、安全衛生推進者の選任義務はない。

50
人未満

安全衛生委員会の調査審議事項

1. 労働者の危険や健康障害を防止するための基本となるべき対策
2. 労働者の健康の保持増進を図るための基本となるべき対策
3. 安全衛生に関する計画の作成、実施、評価、改善
4. 安全衛生に関する規程の作成
5. 労働災害の原因や再発防止対策
6. リスクアセスメント
7. 安全衛生教育の実施計画の作成
8. 化学物質リスクアセスメント
9. 作業環境測定
10. 健康診断等
11. 労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置の実施計画
12. 長時間労働による労働者の健康障害の防止を図るための対策
13. メンタルヘルス対策
14. 化学物質の自律的な管理の実施状況（化学物質リスクアセスメント対象物の曝露低減措置等）（※）
15. 労働基準監督署からの指導



（表記を一部変更しています。）

※ 令和5年4月一部施行、令和6年4月施行

安全衛生活動・安全衛生管理手法

日常的な安全衛生活動をベースに置きつつ災害分析やリスクアセスメントに取り組みましょう。

災害分析
(後追い型)

リスクアセスメント
(先取り型)

作業標準、工場配置図 (工程フロー)

日常的な安全衛生活動

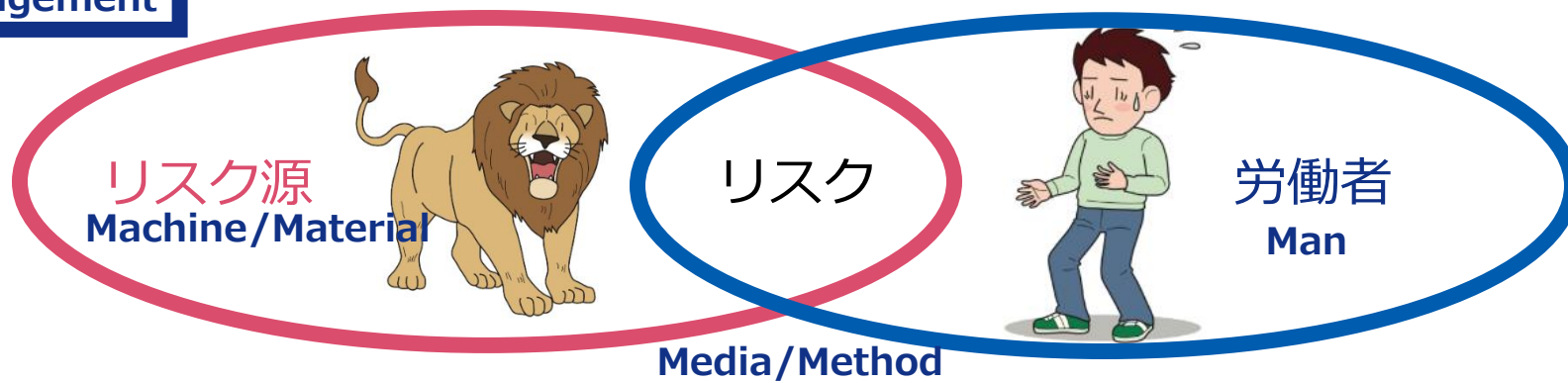
5S KY ヒヤリ・ハット報告 改善提案 ツールボックスミーティング パトロール

お金をかけずに効果を上げられる方法があるといい！

労働災害のリスク低減措置

より本質的な対策を優先するようにしましょう。

Management

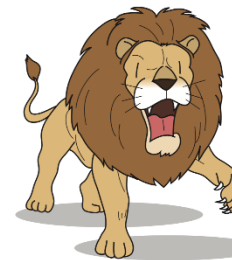
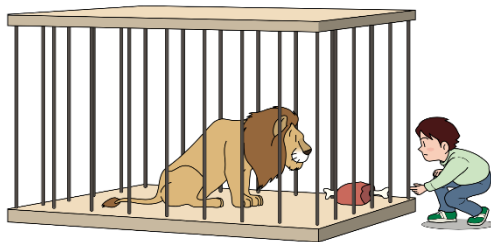
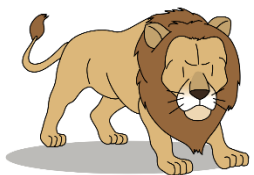


危険な作業の
廃止・変更

工学的対策

管理的対策

個人用保護具の
使用



危険な作業の廃止・変更、危険性や有害性の低い材料への代替、より安全な施工方法への変更等

ガード、インターロック、局所排気装置等の設置等
※作業場のレイアウトも含まれます。

マニュアルの整備、立ち入り禁止措置、ばく露管理、教育訓練等

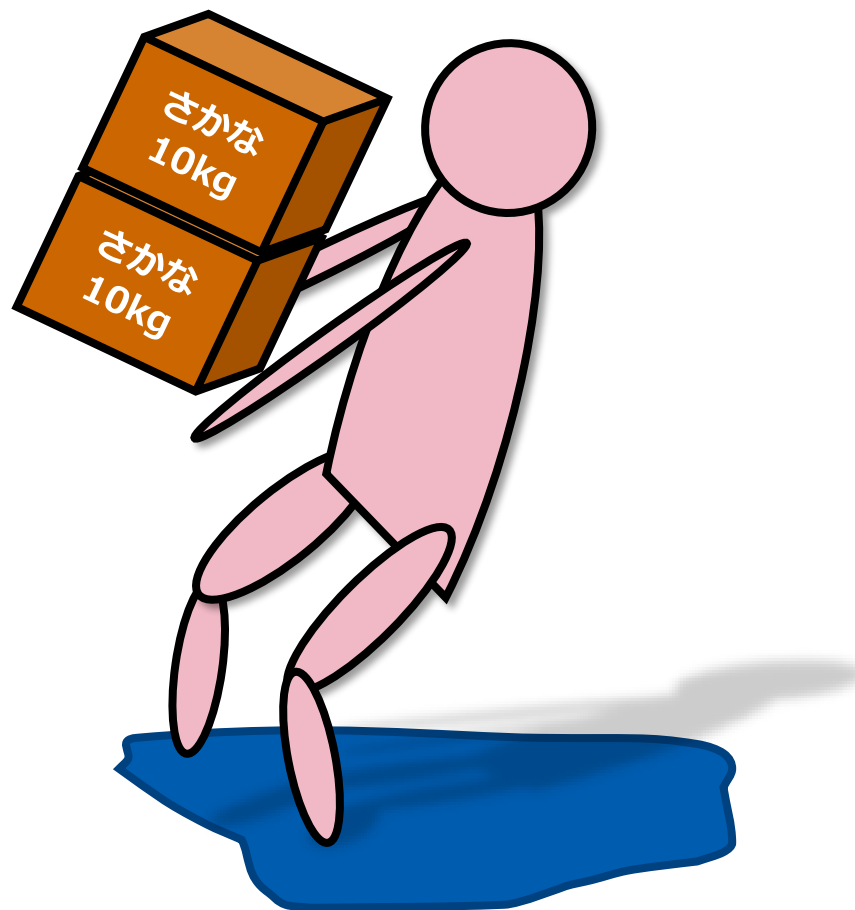
左の措置を十分に講じることができず、除去・低減しきれなかったリスクに対して実施するものに限られます

【絵の出典】パンフレット「自動車整備業におけるリスクアセスメント～災害ゼロをめざして!!～」(厚生労働省、平成22年1月)

転倒災害 約 3 割

食料品製造業の労働災害
に占める割合

カゴを抱えて移動したら、
濡れた床面で滑って転倒し、
手首を骨折した。

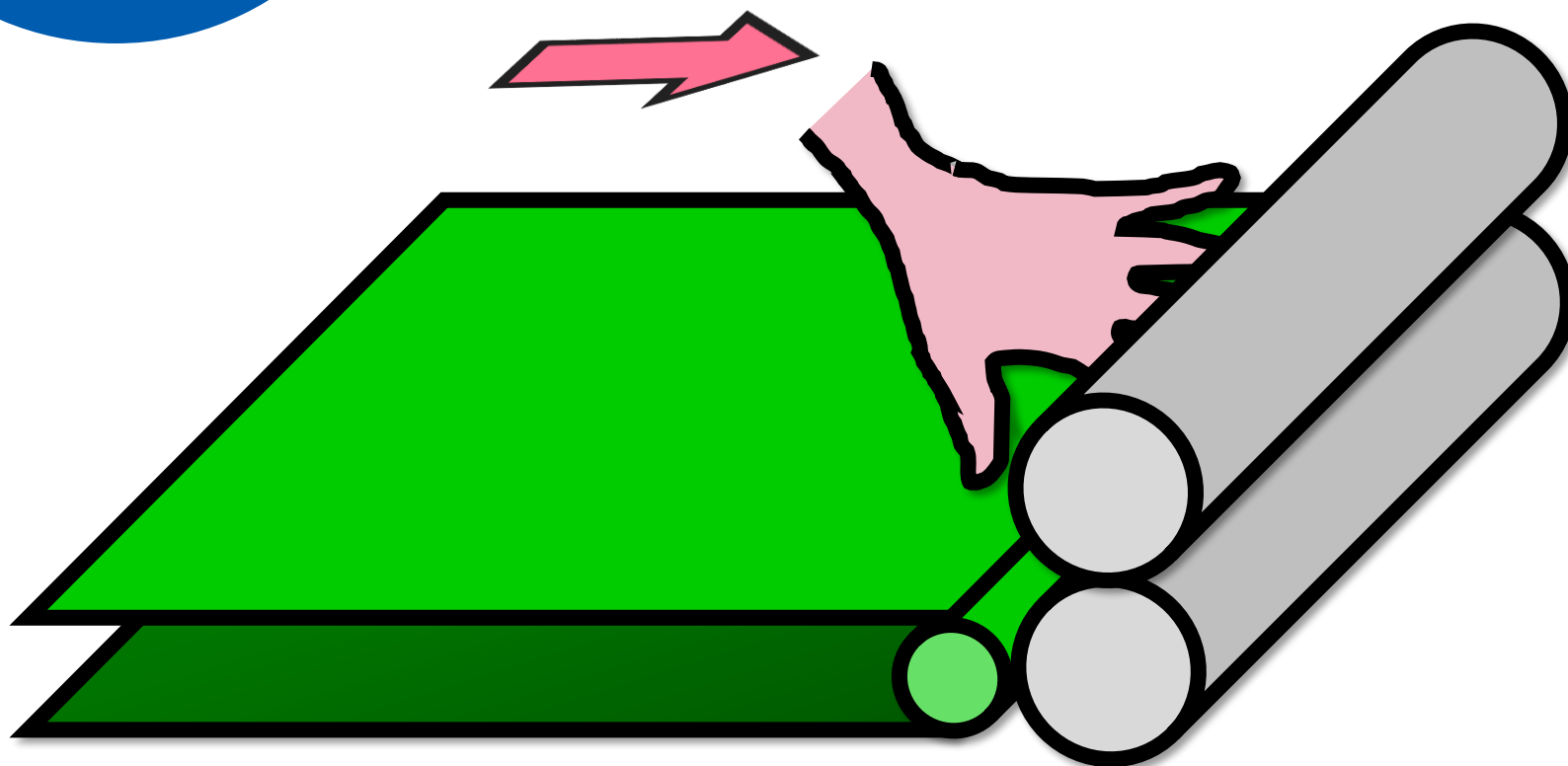


機械災害※

約 2 割

食料品製造業の労働災害
に占める割合

始業時の機械の清掃中、
機械のローラー部分に
右腕を巻き込まれて
肘下で切断した。



災害分析（4 M分析を例に）

労働災害の要因を多角的に分析しましょう。

Man	Machine (Material)	Media (Method)	Management
人間	機器・設備	情報・環境	管理・教育
心理 技術 知識	機械の状況 安全装置	情報の取得 環境的な要因 コミュニケーション	作業手順の確立 教育訓練の状況 組織的な要因

事業場独自の災害分析シートを作成を。

災害分析（4 M分析を例に）

労働災害の要因を多角的に分析しましょう。

転倒

カゴを抱えて移動したら、濡れた床面で滑って転倒し、手首を骨折した。

Man	Machine	Media	Management
<ul style="list-style-type: none"> 慌てていた カゴを複数抱えていた 高年齢者 	<ul style="list-style-type: none"> 掃除で床が濡れていた 靴底がすり減っていた 	<ul style="list-style-type: none"> 動線（移動距離）が長い・複雑 	<ul style="list-style-type: none"> 転倒防止についての教育不足 作業靴の配布なし（個人で準備）

はさまれ・巻き込まれ

始業時の機械の清掃中、機械のローラー部分に右腕を巻き込まれて肘下で切断した。

Man	Machine	Media	Management
<ul style="list-style-type: none"> 未熟練労働者（慣れていなかった） 機械を止めずに異物を手で取ろうとした 手袋をしていた 	<ul style="list-style-type: none"> 安全カバーがなかった 安全装置もなかった 	<ul style="list-style-type: none"> 清掃時の作業方法が不明確だった。 熟練労働者も機械を動かしながら清掃していた。 	<ul style="list-style-type: none"> 作業標準なし 教育未実施

リスクアセスメント

各作業に潜む危険性・有害性を明らかにしましょう。

リスク = 災害の重篤度 × 発生の可能性

		災害の重篤度		
		× 致命的	△ 中程度	○ 軽度
発生の可能性	× 高い・比較的高い	Ⅲ ハイリスク	Ⅲ ハイリスク	Ⅱ 中リスク
	△ 可能性がある	Ⅲ ハイリスク	Ⅱ 中リスク	Ⅰ 低リスク
	○ ほとんどない	Ⅱ 中リスク	Ⅰ 低リスク	Ⅰ 低リスク

残留リスクを明らかに。

リスクアセスメントのポイント

Before

After

作業の種類	どんな危険性があるか	いまの対策は？	いまのリスクは？	リスク低減措置	措置後のリスクは？	残留リスク
カゴの移動	カゴを抱えて移動したら、濡れた床面で滑って転倒し、手首を骨折した。		Ⅲ		Ⅲ	
機械の清掃	始業時の機械の清掃中、機械のローラー部分に右腕を巻き込まれて肘下で切断した。		Ⅲ		Ⅱ	

- 工程に沿って行う。
- レイアウト変更前や機械設置前に行う。
- 残留リスクを明らかにする。

リスクアセスメント

追加で行うべきリスク低減措置を検討しましょう。

転倒

カゴを抱えて移動したら、濡れた床面で滑って転倒し、手首を骨折した。

今の リスク低減措置	これからの リスク低減措置	残留リスク等
<ul style="list-style-type: none"> 転倒注意の掲示 	<ul style="list-style-type: none"> 水清掃後に床を乾拭きをする 防滑靴を配布する 転倒予防体操をする 	<ul style="list-style-type: none"> 水清掃後は比較的滑りやすい状態は残る 濡れやすい場所を工場配置図で図示し掲示する 動線を変えることはできないか カゴを運ばずに済む方法はないか
重篤度△・可能性× ハイリスクⅢ	重篤度△・可能性× ハイリスクⅢ	

はさまれ・巻き込まれ

始業時の機械の清掃中、機械のローラー部分に右腕を巻き込まれて肘下で切断した。

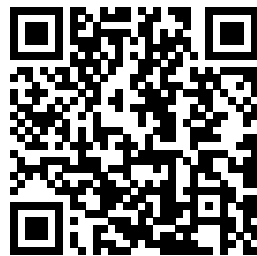
今の リスク低減措置	これからの リスク低減措置	残留リスク等
<ul style="list-style-type: none"> 「気を付けて」と声をかける 	<ul style="list-style-type: none"> インターロック付きの安全カバーを付ける 作業標準を作成し教育する 	<ul style="list-style-type: none"> 安全カバーの故障や無効化
重篤度×・可能性× ハイリスクⅢ	重篤度△・可能性△ 中リスクⅡ	

安全衛生活動のヒント

安全衛生活動にご利用ください。

1. 「見える」安全活動コンクール

「あんぜんプロジェクト」ホームページ内



2. エイジフレンドリーガイドライン

「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」



3. 転倒予防・腰痛予防

「STOP!転倒災害プロジェクト」ほか



4. 食品産業の安全な職場づくりハンドブック

(農林水産省)





ゼロ災チャレンジ2022

期間中の災害ゼロに向けた取組を推進しています。228事業場が参加しています。

令和4年度 全国安全週間スローガン
「安全は 急がず焦らず怠らず」

岐阜労働基準監督署

ゼロ災チャレンジ 2022

令和4年 7月1日 ▶▶▶ 10月7日 参加申込締切 7月15日

労働災害が急増しています。岐阜労働基準監督署では、労働災害防止を図るため「ゼロ災チャレンジ2022」の参加企業を募集します。

令和3年は死傷者数・死亡者数ともに過去10年で最多（岐阜労働基準監督署管内）となりました。不安全行動による労働災害が多くを占めており、その要因として、コロナ禍により安全衛生活動が低調となったことが考えられます。このため、岐阜労働基準監督署では7～9月に集中的に労働災害防止に取り組む「ゼロ災チャレンジ2022」を実施します。職場の安全を守り、社員一人一人の安全に対する意識を高めるため、ゼロ災を目指して次の重点取組事項を実施しましょう。

概要

▶ FAXにより参加申し込みをし、次の重点取組事項を展開します。（詳細は裏面）

実施事項

重点取組事項	ゼロ災① 安全意識を高める
	安全研修・大会の開催やポスター等の掲示等
重点取組事項	ゼロ災② 危険な箇所・作業の洗い出しとその見直しをする
	危険の感受性を高め、安全パトロール、危険予知訓練、ヒヤリハットを実施する等
重点取組事項	ゼロ災③ 転倒災害、墜落災害、はさまれ・巻き込まれ災害を防ぐ

過去10年で最多

【死傷者数（全産業）】
※ 岐阜労働基準監督署管内

■ 死傷者数
● 死亡者数

令和2年 749
令和3年 906

死亡者数 10

死亡災害が多発

転落、墜落はさまれ・巻き込まれが多い

【事故の型別（全産業）】
※ 岐阜労働基準監督署管内
令和3年の死傷者数906人の内訳

転倒 (189件) 21%
墜落・転落 (155件) 17%
はさまれ・巻き込まれ (103件) 11%

(注) 「死傷者数」は休業4日以上の死傷者数としています。

岐阜労働基準監督署 安全衛生課 申込詳細は裏面

令和4年度 全国安全週間スローガン
「安全は 急がず焦らず怠らず」

岐阜労働基準監督署

ゼロ災チャレンジ 2022

実施中 7月1日 ▶▶▶ 10月7日

労働災害が急増しています！
集中的に労働災害防止に取り組み、ゼロ災をめざしましょう。

みんなまで
ゼロ災チャレンジ
ちー

ゼロ災ちーちゃん

ゼロ災2022キャラクター「ゼロ災ちーちゃん」
作画：こばやしのかさん（小1）

重点取組事項	ゼロ災① 安全意識を高める
	安全研修・大会の開催やポスター等の掲示等
重点取組事項	ゼロ災② 危険な箇所・作業の洗い出しとその見直しをする
	危険の感受性を高め、安全パトロール、危険予知訓練、ヒヤリハットを実施する等
重点取組事項	ゼロ災③ 転倒災害、墜落災害、はさまれ・巻き込まれ災害を防ぐ

厚生労働省

1. 食料品製造業の課題
2. 安全衛生管理活動
3. まとめ

食料品製造業の労働災害防止上の課題と対策例

人手が多い。水や油で転倒しやすい環境にある。機械の安全対策が進んでいない。

※「はさまれ・巻き込まれ災害」など

転倒災害

約 3 割

食料品製造業の労働災害
に占める割合

機械災害※

約 2 割

食料品製造業の労働災害
に占める割合

5 S

エイジ
フレンドリー
な
レイアウト

床・靴
の
改善

体操

機械の
安全化

不安全行動
を
させない

非定常作業
を
減らす

食料品製造業の労働災害防止のポイント

「5S」「作業標準」「リスクアセスメント」……食品衛生で求められることに労働災害防止の観点を加えましょう。

品質

食品製造における

HACCP導入ガイドブック

【大量調理

安全

管理して、
コントロールを。

introduction
GUIDE BOOK